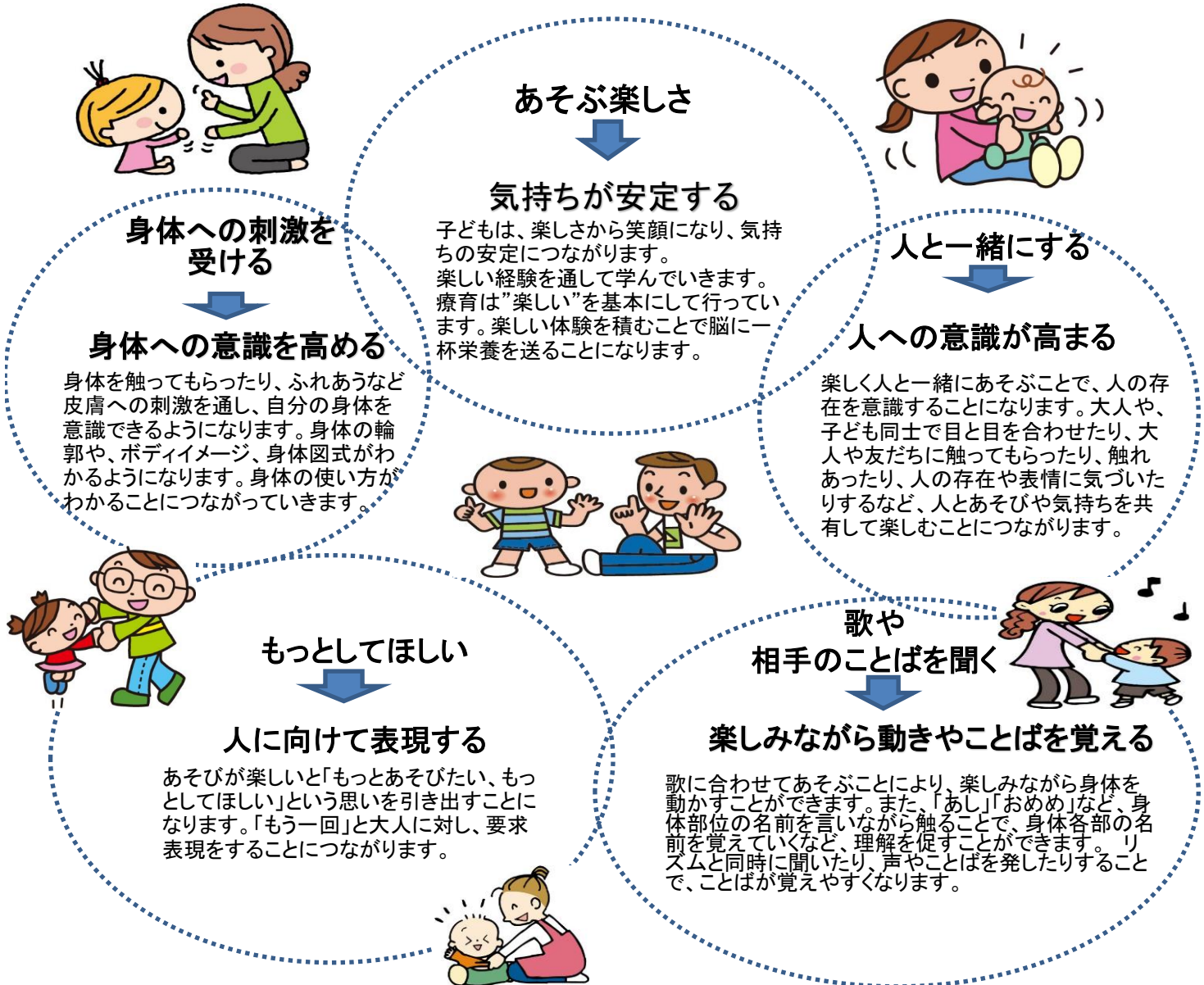


あそびのまなび

「ふれあいあそび」

いちご園では、療育の中の親子遊びでふれあいあそびをしています。ふれあいあそびは、いつでもどこでも子どもさんの要求に合わせて行うことができます。今回は、ふれあいあそびについてご紹介したいと思います。



子どもさんによっては、ふれあいあそびを嫌がる場合があります。これにはいくつかの理由が考えられます。くすぐりが嫌な場合、感覚が敏感で、人に触られること自体が苦手であったり、人がたくさんいる場所・騒がしい場所が苦手であったりするなどの感覚的なものが考えられたり、手あそびが嫌な場合としては、不慣れな場所や初めてする活動に不安を感じている、または、自分ではうまくできないという苦手意識から人前ですることを嫌がっている、などの内面的な理由があると考えられます。

あくまで「あそび」の一つですので、もし嫌がっている場合は無理にすすめず、どうして嫌なのか、理由を考え、子どもさんの不安に寄り添うのも大事なことです。

「いちご園では全くしようしないのに、歌を覚えていて、家ではやっています。」というお話を聞くこともよくありますので、見ているだけでも吸収し、学んでいる場合も考えられます。

子どもさんのペースで、子どもさんの楽しめる範囲であそんでいただけたらと思います。

子どもさんそれぞれの心地よくて楽しめるふれあいあそびを見つけていきましょう。

